

# 男女共同参画に関する市民意識・実態調査

## 報 告 書

平成 23 年 3 月

岡 山 市

## はじめに

政令指定都市に移行して間もなく3年目を迎える本市では、「水と緑が魅せる心豊かな庭園都市」「中四国をつなぐ総合福祉の拠点都市」という都市像の実現に向け、さまざまな取り組みを進めております。

こうした中、男女共同参画社会の実現も、重要な施策の一つとして位置づけており、性別にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち 住みたいまち」の実現をめざしております。

その一環として本市では、平成13年に「岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する条例」（さんかく条例）を制定し、平成14年には「男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画」（さんかくプラン）、平成19年には「新さんかくプラン」を策定し、それらに基づき、市民の皆様と協働で、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでおります。

今回の調査は、市民の皆様の男女共同参画に関する意識や実態、要望を把握し、本市がこれまで実施してきた施策の評価と、今後の施策のあり方を探るために実施したものです。

調査結果につきましては、第3次「男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画」を策定するうえで有効に活用し、男女共同参画の推進に向けて、より一層の施策の充実を図ってまいります。また、この報告書を、男女共同参画社会の実現のため、関係機関はもとより、多くの市民の皆様にご活用いただければ幸いです。

最後になりましたが、本調査にご協力をいただきました市民の皆様、長期にわたり本調査の取りまとめにご尽力をいただきました市民意識・実態調査グループ員の皆様及びアドバイザーの先生方、貴重なご意見をいただきました男女共同参画専門委員の皆様にお礼申し上げます。

平成23年3月

岡山市長 高谷茂男

## 目次

### 第1章 調査の概要

1 調査の目的 .....	1
2 調査の項目 .....	1
3 調査対象者・調査方法等 .....	1
4 回収結果 .....	1
5 回答者の属性 .....	2
6 報告書の見方 .....	5

### 第2章 調査結果の概要

I 男女の地位の平等について .....	7
II 結婚、家庭生活について .....	10
III 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について .....	31
IV 介護について .....	33
V 子育てについて .....	37
VI 健康について .....	41
VII 配偶者等からの暴力について .....	50
VIII 学校教育について .....	55
IX メディアを見る視点について .....	62
X 理想的な生き方について .....	67
X I 職業・職場について .....	70
X II 男女共同参画の推進について .....	77

### 第3章 調査結果のまとめ..... 81

資料 調査票 .....	87
--------------	----

# 第1章 調査の概要



## 1 調査の目的

岡山市では、男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画「新さんかくプラン」を策定し、これに基づき、性別にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち 住みたいまち」の創造をめざしている。

この調査は、平成19年3月に策定した「新さんかくプラン」の改定にあたり、市民の男女共同参画に関する意識と実態、要望等を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の基礎的な資料とすることを目的に行った。

## 2 調査の項目

- (1) 男女の地位の平等について
- (2) 結婚、家庭生活について
- (3) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について
- (4) 介護について
- (5) 子育てについて
- (6) 健康について
- (7) 配偶者等からの暴力について
- (8) 学校教育について
- (9) メディアを見る視点について
- (10) 理想的な生き方について
- (11) 職業・職場について
- (12) 男女共同参画の推進について

## 3 調査対象者・調査方法等

調査地域	岡山市全域
調査対象	市内在住の20歳以上男女
標本数	3,000人（男性1,447人・女性1,553人）
抽出方法	単純無作為抽出法（住民基本台帳から抽出）
調査方法	郵送による調査・回収（返送確認1回）
調査期間	平成22年9月～10月

## 4 回収結果

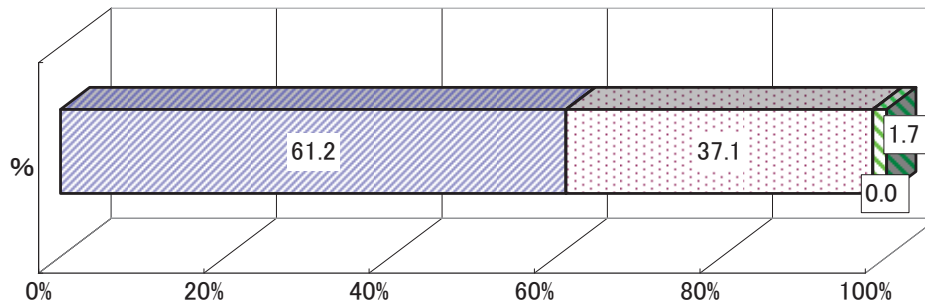
対象者数	3,000人（男性1,447人・女性1,553人）
返信数	1,530人
有効回収数	1,525人（男性566人・女性933人・不明26人）
無効数	5票
未回収数	1,470票
有効回収率	50.8%

## 5 回答者の属性

### 【性別】

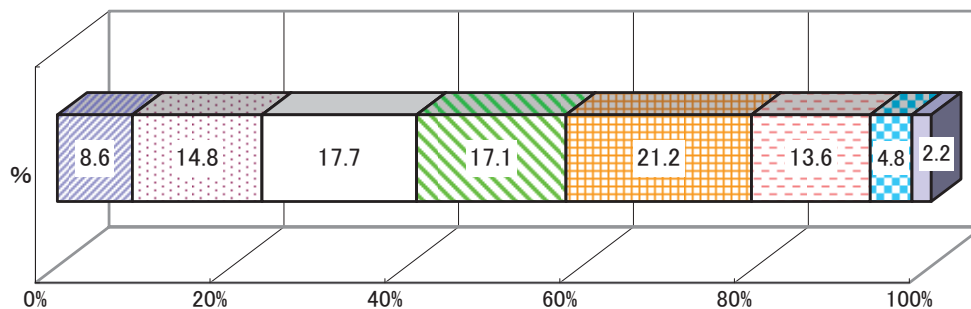
N=1525

■ 女性(N=933) ■ 男性(N=566) ■ その他(N=0) ■ 不明(N=26)



### 【年代】

■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳代 ■ 80歳以上 ■ 不明

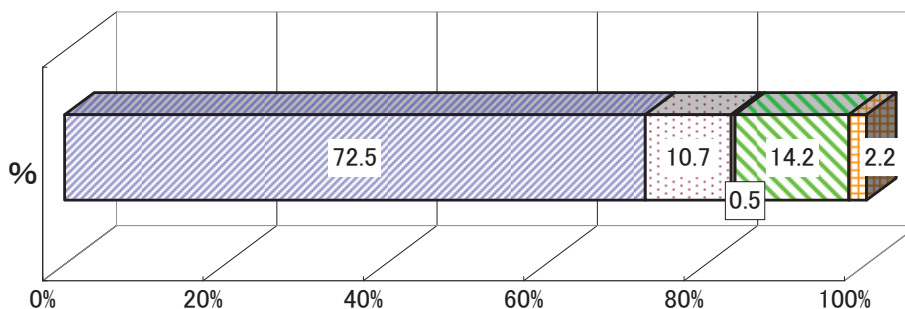


	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
度数	131	226	270	261	323	207	73	34	1525
%	8.6	14.8	17.7	17.1	21.2	13.6	4.8	2.2	100.0

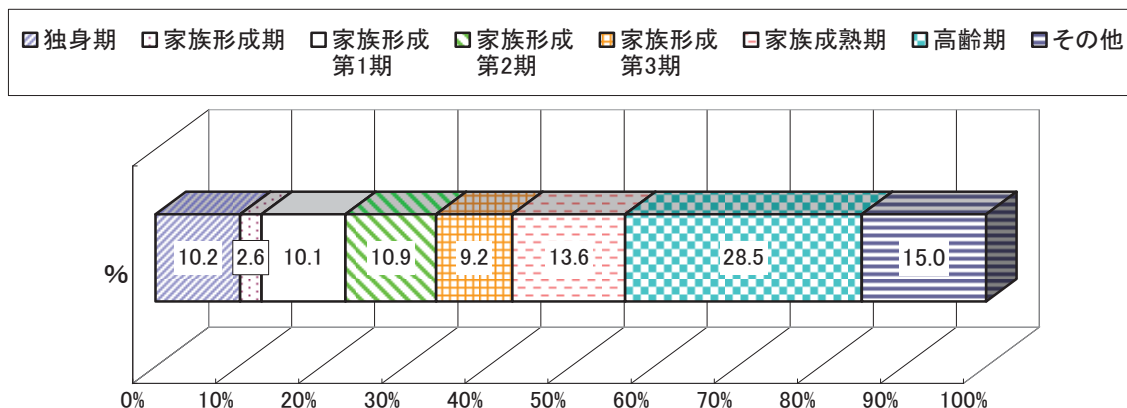
### 【未既婚】

N=1525

■ 既婚(N=1105) ■ 死別・離別(N=163) ■ 事実婚(N=7) ■ 未婚(N=217) ■ 不明(N=33)



## 【ライフステージ】

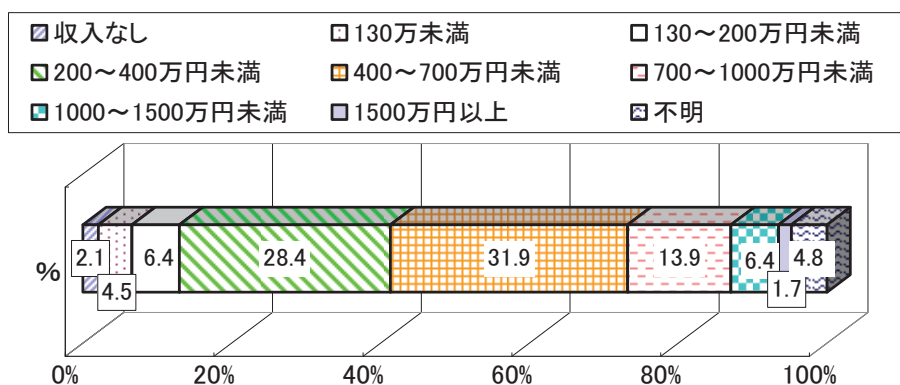


	独身期	家族形成期	家族形成第1期	家族形成第2期	家族形成第3期	家族成熟期	高齢期	その他	合計
度数	155	40	154	166	140	208	434	228	1525
%	10.2	2.6	10.1	10.9	9.2	13.6	28.5	15.0	100.0

ライフステージは、以下のように分類した。

- (1) 独身期……39歳以下・未婚または離死別・子どもなし
- (2) 家族形成期……39歳以下・既婚または事実婚・子どもなし
- (3) 家族形成第一期……既婚（離死別、事実婚含む）・末子が未就学児
- (4) 家族形成第二期……既婚（離死別、事実婚含む）・末子が小中学生
- (5) 家族形成第三期……既婚（離死別、事実婚含む）・末子が高校・大学生
- (6) 家族成熟期……64歳以下・既婚（離死別、事実婚含む）・末子が教育終了で未婚
- (7) 高齢期……65歳以上
- (8) その他……上記に該当しない人（不明の人を含む）

## 【世帯収入】

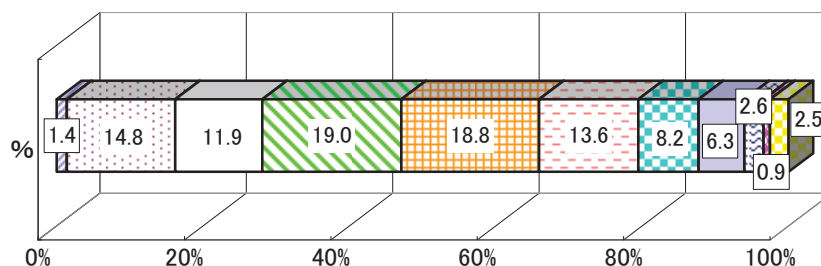


	収入なし	130万未満	130~200万円未満	200~400万円未満	400~700万円未満	700~1000万円未満	1000~1500万円未満	1500万円以上	不明	合計
度数	32	68	97	433	486	212	98	26	73	1525
%	2.1	4.5	6.4	28.4	31.9	13.9	6.4	1.7	4.8	100.0



## 【居住年数】

1年未満
  1～10年
  11～20年
  21～30年
  31～40年
  41～50年
  51～60年
  61～70年
  71～80年
  80年以上
  不明



	1年未 満	1～10 年	11～20 年	21～30 年	31～40 年	41～50 年	51～60 年	61～70 年	71～80 年	80年以 上	不明	合計
度数	21	225	182	290	287	207	125	96	40	14	38	1525
%	1.4	14.8	11.9	19.0	18.8	13.6	8.2	6.3	2.6	0.9	2.5	100.0

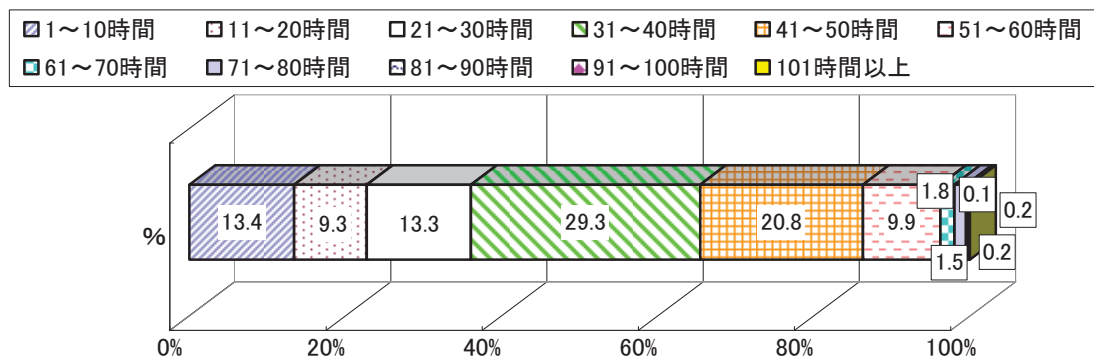
## 【勤務形態】

	本人勤務形態		配偶者勤務形態	
	度数	%	度数	%
経営者・役員	68	4.8	67	6.8
常時雇用(フルタイム)	417	29.1	357	36.2
臨時雇用・パートタイム	248	17.3	117	11.9
派遣社員	21	1.5	7	0.7
自営業・自由業	102	7.1	83	8.4
家族従事者	37	2.6	17	1.7
内職	8	0.6	5	0.5
主婦・主夫(家事専業)	240	16.8	132	13.4
学生	28	2.0	—	—
その他	27	1.9	16	1.6
無職	235	16.4	184	18.7
全体	1431	100.0	985	100.0

## 【職業】

	本人職業		配偶者職業	
	度数	%	度数	%
管理的職業従事者	72	8.1	90	14.3
専門的・技術的職業従事者	224	25.3	124	19.7
事務従事者	191	21.6	110	17.5
販売従事者	79	8.9	63	10.0
サービス職業従事者	88	10.0	64	10.2
保安職業従事者	10	1.1	20	3.2
農林漁業従事者	26	2.9	20	3.2
生産工程従事者	63	7.1	43	6.8
輸送・機械運転従事者	20	2.3	23	3.7
建設・採掘従事者	27	3.1	27	4.3
運搬・清掃・包装等従事者	29	3.3	18	2.9
その他	55	6.2	26	4.1
合計	884	100.0	628	100.0

## 【労働時間】



	1~10時間	11~20時間	21~30時間	31~40時間	41~50時間	51~60時間	61~70時間	71~80時間	81~90時間	91~100時間	101時間以上	合計
度数	110	76	109	240	170	81	15	12	1	2	2	818
%	13.4	9.3	13.3	29.3	20.8	9.9	1.8	1.5	0.1	0.2	0.2	100.0

※労働時間は一週間の合計

## 6 報告書の見方

- (1) 図表の比率は百分率 (%) で表示し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した。  
このため合計が 100% を上下する場合がある。
- (2) 図表中の「N」は Number of Cases の略で、回答者総数または分類別の回答者数を示す。  
各比率は N を 100% として算出している。
- (3) 設問の中には回答を複数選択するものがあり、これについては各回答の合計比率が 100% を超えている。
- (4) 分析においては、無回答を除いている。
- (5) カイ二乗検定の結果、統計的に有意であった（両変数間に関連があった）クロス集計については、グラフの下に「 $p < 0.05$ 」「 $p < 0.01$ 」、有意でなかったものには「n.s.」を記した。  
 $p < 0.05$  は 5% 水準で、 $p < 0.01$  は 1% 水準で有意であることを意味する。これらは、2 つの変数が独立でない（例えば、女性と男性の回答比率に「差がある」）ということの意味するものである。したがって、「差がない」という表現も、カイ二乗検定の結果にもとづく。

